

# 長岡花火

## ワンタワワンタワワンタワ

### 一夜限りの 幻想的な世界へ

長岡花火とイルミネーションがコラボする一夜限りの特別企画。小学生以下は観覧無料でご家族連れにもおすすです。美しさと迫力に見とれる幻想的な空間を、どうぞお楽しみください。



日時=11月30日(土) 午後5時～6時(午後3時30分開場)  
場所=国営越後丘陵公園 ※荒天の場合は12月1日(日)に延期

観覧料=大人1,300円、中・高校生500円(当日200円増。小学生以下無料) 駐車料=普通車500円(当日500円増)、大型車3,000円 チケット販売場所=11月29日(金)まで…セブン-イレブン(29日は午後9時まで)、当日…午後2時から国営越後丘陵公園で 岡長岡花火財団 ☎39・0823



▲詳細はこちら

### 花火プログラム

- オープニング花火 花火師の解説付き
- ミュージックスターマイン
- 復興祈願花火フェニックス など

※体が温まる飲食ブースもあります

### 「オニグルミ」の枝先に アルパカの顔!?

科学博物館の学芸員が、あまり知られていないけど、実は「スゴい」「面白い」長岡の奥深き世界を紹介します。



科学博物館 ☎32・0546

路上にクルミが転がっているのを、見かけたことはありませんか。自力でクルミの殻を割ることができないカラスが、車に割らせようと落としていくのです。カラスはクルミをいっただいどこから持ってきているのでしょうか。

実はそれは、オニグルミという野生のクルミで、北海道から九州まで広く分布しています。明るく湿った場所を好む木で、森林の中だけでなく、川沿いなど、身近な場所でも見られます。毎年秋にはたくさんの実をつけ、とても堅い殻で命を守っています。

が進むと、木々は冬支度のため葉が落ちていきます。しかし、冬にオニグルミを探すなんて無理、という心配は無用です。枝だけの方が見つけやすいのがオニグルミ。枝先に残る葉がついていた痕をよく見てみてください。枝先の「アルパカ」がみなさんに会えるのを楽しみに待っていますよ。オニグルミの木は馬高縄文館、藤橋歴史の広場で見ることが出来ます。



枝先 ▶アルパカの顔に見えるオニグルミの